

科目ナンバー	SEM-3-004-ky			科目名	課題演習Ⅱ（本多）		
教員名	本多 正直			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	この演習は、造形活動を中心にした各分野の知識や技法を学び、多方向から見た「ひと」との関わりやその意義などを探っていく授業である。後期の内容は、様々な分野の素材から各受講生が興味あるものを選び、研究レポートをまとめて発表し討論をする。						
到達目標	ゼミの後半は、各自の卒制と卒論のテーマを考えていくための研究に当てる。興味関心を持って研究できるテーマと表現素材を探し卒業研究につながる課題を見つけることを目標とする。						
「共愛12の力」との対応							
識見	自律する力			コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力	○	伝え合う力		分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	○
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	創作活動の演習、研究方法、作品鑑賞、素材や各分野の研究発表、討論等を行う。また、小学校児童への指導の機会を想定して、授業計画を進め、実践できるよう課題を挙げ、進めていく。（小学校との連携を検討）						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		○	課題解決型学修		○
受講条件 前提科目	3年次において、本多ゼミの「課題演習Ⅰ」（単位）を修得した学生。						
アセスメントポリシー及び評価方法	平常点（ゼミ参画の積極性）および取り組み姿勢50％、レポート・発表50％ 「共愛12の力」の分析し思考する力、構想し実行する力、自己を理解する力を特に評価の対象とする。						
教材	粘土、石膏、各種紙、木材等 その他各（研究素材）						
参考図書	各の研究内容によって必要に応じて提示する。						
内容・スケジュール	1 後期の授業内容と各自のテーマ選択についての説明 表現素材についての知識を身に着けるために、興味関心のある表現方法を調べる。2.00 2 各素材についての可能性？土？ 粘土の素材により表現できる内容について調べ制作計画（アイデアスケッチ）を立てる。2.00 3 各素材についての可能性？土？ 石膏の素材研究 粘土の素材により表現した造形作品の石膏どりを学ぶ。2.00 4 各素材についての可能性？石膏 次回までに研究授業の指導案の作成をしてくる。 石膏どりについて学んだことの実践をおこなう。2.00 5 小学校児童への指導の機会を想定して、授業計画を進め、実践できるよう課題を挙げ、授業計画を進める。（小学校との連携を検討） 小学校との連携を検討し、授業実践を想定した授業計画を話し合いまとめる。 2.00 6 小学校児童への指導の機会を想定して、授業計画を進め、実践できるよう課題を挙げ、授業計画を進める。（小学校との連携を検討） 小学校との連携を検討し、授業実践を想定した授業計画を話し合いまとめる。 2.00 7 授業実践。（小学校との連携を検討） 授業計画に基づいて授業を進める。2.00 8 美術館見学 個の研究素材に関する文献等の収集。2.00 9 個の研究素材を探る。 個の研究素材に関する文献等の収集。2.00 10 個の研究素材を探る。 個の研究素材に関する文献等の収集。2.00						

11 必要なデータの収集 データの分析と検討
卒業研究につなげる素材について研究を行う。

卒業研究に繋げる興味ある分野について調べ学習を始める。2.00

12 研究発表のための素材研究
卒業研究につなげる素材について研究を行う。

卒業研究に繋げる興味ある分野について調べ学習を行い、必要な素材研究棟を進める。2.00

13 研究発表のための素材研究
卒業研究につなげる素材について研究を行う。

卒業研究に繋げる興味ある分野について調べ学習を行い、必要な素材研究棟を進める。2.00

14 素材研究発表
研究発表者は、発表に関する振り返りのまとめをし、次回の発表者は、発表についての研究を行う。3.00

15 卒業研究のテーマについて まとめ
1年の振り返りのまとめを行う。2.00

Number	SEM-3-004-ky	Subject	Junior Specialty Seminar II		
Name	本多 正直 (Honda Masanao)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	This exercise is a lesson that learns knowledge and techniques in each field centered on modeling activities, and explores the relationship and significance of "people" seen from many directions. In the latter term, we select items of interest from the materials of various fields, and present and discuss the research report collectively.				